

<広島市：パーク・アンド・ライドシステム導入調査（実験）>

施策名	パーク・アンド・ライドシステム導入調査(実験)
取り組みの背景 地域の交通環境問題 行政・市民ニーズ 交通基盤シズ など	背景 1：広島都市圏では、通勤通学をはじめとして、デルタ地区の流出入部を中心に慢性的な交通渋滞が発生し、経済活動や都市生活に支障を及ぼしており、環境悪化の要因ともなっている。 背景 2：公共交通の利用者数は横ばい若しくは減少傾向にあり、特にバスは大幅な減少傾向にある。
目的・ねらい 目的・ねらい 対象交通 など	●目的・ねらい：パーク・アンド・ライドシステム(以下、P&R)を実際に体験してもらうモニター調査により、一般的な交通意識調査ではわかりにくい個々の通勤者サイドにおける P&R の利点や欠点等を抽出し、その本格的な導入に向けて必要となる駐車場整備や公共交通機関のサービス改善に求められるの諸条件を検討する ●対象交通：自家用自動車から公共交通機関への転換
取り組みの経緯 経緯・熟度 など	P&R は交通渋滞対策の有効な手法のひとつとして、各地で積極的に取り入れられている。本市でも、現在、時差通勤とともに既存交通施設の効率的な利用を図る対策として、本格的な導入に向けての上記諸条件を見出し内部検討を行うために実験を実施した。
主体・広報・費用 実施主体 検討組織 広報スケジュール 費用負担 など	●実施主体：広島市 ●検討組織：この実験のために検討組織は特に設置していない。 ●広報：モニター募集を広島市、廿日市市、大野町及び大竹市の広報紙、ミニコミ紙、テレビ、ラジオ、ポスターなどで1ヶ月間実施した。 ●費用負担：広島市負担

実施概要	●対象駅：JR 山陽本線(阿品駅)、 広電宮島線(田尻駅)
対象地域 実施日時 施策内容 など	●実施日時：平成 6 年 6 月 1 日から 7 月 15 日 ●施策内容：対象駅近傍のひろしまナタリー(遊園地)の駐車場を 5 6 台(モニター分)借用(有料)した
効果測定内容	●効果測定内容：アンケート調査実施
測定内容 効果把握 など	●効果把握結果： ・P&R 用駐車場の条件 - 位置 駅まで徒歩 5 分以内 - 料金 月額 5000 円以内 - 自宅からの所要時間 車で 10 分以内 ・今後の P&R の利用意向 - モニターの半数近くが利用意向を示した
取組上の課題	
合意形成 費用負担 など	
その他特記事項	現在、本市では民間駐車場の活用を中心として駅周辺における P&R 用駐車場の確保や利用促進が図られるような取り組みを実施している。
今後の方向性 地域指定 等	具体的にはこの調査結果の「P&R 用駐車場の条件」を参考に駅周辺の民間駐車場をホームページで紹介し利用促進を図っている。

以上

都道府県市名 : 広島県広島市
 担当部局名 : 道路交通局都市交通部交通対策担当